FUJIFILM

使用説明書

TX-1用 SUPER-EBC FUJINON f=30mm 1:5.6

SUPER-EBC FUJINON　f=30mm 1:5.6は、TX-1専用の交換レンズです。本レンズご使用時は、付属のビューファインダーおよびレンズフードをご使用ください。

FUJIFILM　富士写真フイルム株式会社

●本製品についてのお問い合わせは…

富士フイルムプロフェッショナル写真部　〒106-8620　東京都港区西麻布 2-26-30　TEL（03）3406-2051
富士フイルムプロフェッショナル写真部　東京販売グループ　TEL（03）3406-2094
富士フイルム大阪支社　〒541-0051　大阪市中央区備後町3-5-11　TEL（06）6205-6471
富士フイルム札幌営業所　〒060-0002　札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館　TEL（011）241-7164
富士フイルム仙台営業所　〒980-0811　仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル　TEL（022）265-2121
富士フイルム名古屋営業所　〒460-0008　名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル　TEL（052）203-5263
富士フイルム広島営業所　〒732-0816　広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター　TEL（082）256-3311
富士フイルム福岡営業所　〒812-0018　福岡市博多区住吉3-1-1　TEL（092）281-0231

●修理の受付は…

東京フジサービスステーション　〒105-0022　東京都港区海岸1-9-15 竹芝ビル　TEL（03）3436-1315
東京／富士フォトサロン　〒104-0061　東京都中央区銀座5-1 スキヤ橋センター　TEL（03）3571-9411
大阪フジサービスステーション　〒541-0051　大阪市中央区備後町 3-2-8 大阪長谷ビル　TEL（06）6260-0915
大阪／富士フォトサロン　〒530-0001　大阪市北区梅田1-9-20 大阪マルビル　TEL（06）6346-0222
札幌フジサービスステーション　〒060-0002　札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館　TEL（011）222-3973
仙台フジサービスステーション　〒980-0811　仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル　TEL（022）265-2149
新潟フジサービスステーション　〒951-8067　新潟市本町通 7 番町 1153　本町通ビル　TEL（025）223-7731
静岡フジサービスステーション　〒420-0859　静岡市栄町1-5 殖産ビル　TEL（054）255-2465
名古屋フジサービスステーション　〒460-0008　名古屋市中区栄1-12-19　TEL（052）202-1851
金沢フジサービスステーション　〒920-0864　金沢市高岡町1-39 住友生命金沢高岡町ビル　TEL（0762）63-3466
高松フジサービスステーション　〒760-0015　高松市紫雲町3-1 香西第2マンション　TEL（0878）34-8355
広島フジサービスステーション　〒732-0816　広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター　TEL（082）256-3511
福岡フジサービスステーション　〒812-0018　福岡市博多区住吉3-1-1　TEL（092）281-4863
鹿児島フジサービスステーション　〒892-0838　鹿児島市新屋敷町16 公社ビル　TEL（099）226-2515

※土曜、日曜、祝日、年末年始、夏期休暇は休業させていただきます。
●東京フジサービスステーションは、通常の土曜日（祝日、年末年始、夏期休暇以外）は営業しております。
　ただし、受け渡し業務のみとなります。
●大阪／富士フォトサロンは上記休業日のほか、毎月第3水曜日も休業させていただきます。

●富士フイルム製品のお問い合わせは…
お客様コミュニケーションセンター（月曜日～金曜日　午前9：30～午後5：00）TEL（03）3406-2981

Printed in Japan　FGS-991111-FG-01

安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、写真撮影以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 取り扱い方法につきましては、カメラの使用説明書を参照してください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 絶対に分解しないでください。けがなどの恐れがあります。
- レンズを通して太陽や強い光源を見ないでください。失明の恐れがあります。
- 太陽光がレンズを通して近くのものに結像すると火災の恐れがあります。レンズキャップを付けるか、直射日光の当たらない場所に保管してください。

取扱上のご注意

〈レンズの清掃〉

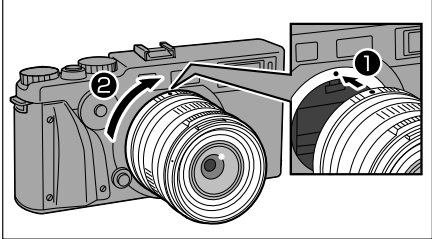
- レンズのすり傷は、想像以上にシャープネスの劣化につながります。何となくコントラストが低下し、しまりのない写真になったら、すり傷が原因になっていることが考えられます。
  そこで、レンズ清掃は以下のように注意深く行ってください。
  ① レンズ表面のごみ・ほこりをブロアーブラシで吹きとばしてください。
  ② クリーニングペーパーに市販のレンズクリーニング液を浸して、軽くレンズの中心から周辺に向かって、回しながらふきとります。
  ③ レンズの汚れがとれたら、乾いたクリーニングペーパーでレンズクリーニング液のふきむらを、レンズの中心から周辺に向かって、回しながら軽くふきとります。
- レンズにごみ・ほこりなどが付いているとき、息を吹きかけてシリコンクロスなどでふくことは絶対避けてください。すり傷発生の原因になります。
- ファインダーについても、レンズ清掃と同じように清掃を行ってください。ファインダーの汚れ・キズはファインダーの見えに影響を与えることがあります。

〈レンズの保管〉

- レンズを保管する場合には、収納ケースに入れて、湿気・ほこりのないところに保管してください。レンズには必ずキャップをしてください。
- レンズ単体で放置する場合には、キズや汚れからレンズ部を保護するため、レンズキャップとレンズリアキャップを必ず取り付けてください。

各部名称

〈ビューファインダー〉

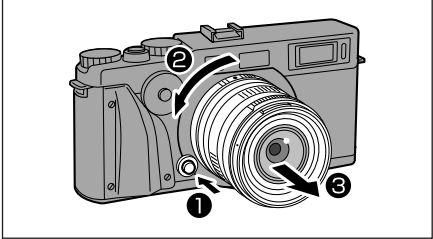
〈レンズフード〉

レンズの着脱

〈レンズの取り付け〉

レンズをしっかりと持ち、❶レンズ側の赤指標をカメラ側の赤指標に合わせてはめ込み、❷「カチッ」と音がするまで矢印方向へ回して、レンズを取り付けます。

＊撮影するときは、レンズキャップを外してあることを確認してください。
＊レンズを外したときは、レンズの汚れ・キズ防止のためにも、レンズキャップ、レンズリアキャップを取り付けて保管してください。

- レンズの着脱方法などの詳細は、TX-1カメラ本体の使用説明書をご覧ください。

〈レンズの取り外し〉

レンズをしっかりと持ち、❶カメラ本体のレンズロック解除ボタンを押しながら、❷矢印方向へ止まるまで回し、❸レンズを前方に取り外します。

〈ピント合わせ〉

ピント合わせは、カメラの距離計と連動していますので、カメラファインダーの距離計でピント合わせが可能です。
f=30mmは広角系レンズで、被写界深度が深いため、目測でピントを合わせても十分使用できます。「被写界深度の利用」を参考にしてください。

レンズフードの取り付け/取り外し

〈レンズフードの取り付け〉

❶レンズフード端面の赤指標とレンズ先端の赤指標を合わせ、❷矢印方向に止まるまで回してレンズフードを取り付けます。

〈レンズフードの取り外し〉

レンズフード下部のロックレバーを押しながら、取り付け時とは逆方向に回して、レンズフードを取り外します。

＊専用レンズフード以外は使用できません。

■レンズフィルターについて

- 周辺部の光量低下を補正する場合は、別売の“専用センターフィルター　TX30mm”をご使用ください。“専用センターフィルター　TX30mm”は、市販のフィルター1枚と組み合わせて使用することが可能です。
- フィルター径58mmの市販フィルターをご使用ください。市販のフィルターは1枚まで使用可能です。2枚以上のご使用は、画面ケラレの原因になります。

ファインダー

f=30mmをご使用の場合、カメラのファインダーでは画角が合いませんので、専用のビューファインダーをご使用ください。
ビューファインダーには、水準器を内蔵しています。ファインダー天面での確認、ファインダーをのぞいての確認が可能です。カメラを水平にセットするときなどにご使用ください。

ファインダー内表示

フルパノラマ枠
近距離補正マーク(0.7m)
標準サイズ枠
水準器

〈ビューファインダーの取り付け〉

❶ビューファインダーをカメラのホットシューに奥までしっかりと押し付け、❷ロックレバーをLOCK側にし、ロックをします。

■近距離撮影の場合

約1.6mより近づいて撮影するときは、近距離補正マークをご使用ください。

＊持ち運びなどをするときには、ビューファインダーを持たず、カメラ本体を持つようにしてください。破損の原因になります。

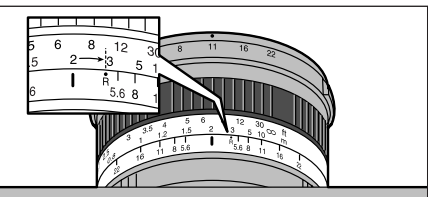
〈ビューファインダーの取り外し〉

❶ロックレバーを矢印と逆方向に動かし、ロックを解除します。❷ビューファインダーを取り外します。

〈ファインダーアイピース〉

標準のファインダーアイピースは、－1.0ディオプターです。ファインダー像がはっきり見えない場合は、別売の視度調節レンズ（GWシリーズ用）をご使用ください。
4種（＋2D、＋0.5D、－2.5D、－4D）
　近視の方には、－側視度調節レンズ
　遠視の方には、＋側視度調節レンズ
が適しています。

＊TX-1カメラ本体用の視度調節レンズとお間違えのないようにお求めください。

赤外撮影表示

赤外撮影では可視光と赤外光でピント位置が異なるので、ピントのズレを補正する必要があります。ピントの合った距離を、指標のとなりにある赤マーク“R”(赤外補正マーク)にずらしてください。

＊赤外撮影は、赤外線フィルムとフィルターを使用します。
＊詳しくは、赤外線フィルムの使用説明書に従ってください。

撮影時の露出について

広角レンズは画角が広いため、空などの明るい部分が画面内に多くなると、露出アンダーになりやすくなります。この場合撮影条件に応じて、＋方向に露出補正することをおすすめします。

被写界深度の利用

被写体にピントを合わせたとき、その前後にも鮮明に写る範囲があります。この範囲を被写界深度と言います。この被写界深度を利用し、背景をぼかし、被写体を浮き出したり、被写体と背景を鮮明に写すことができます。

〈被写界深度目盛りの見方〉

例：2mに合わせ、F11に絞ったとき、1.14m～9.29mのものはほぼ鮮明に写ります。

〈被写界深度の性質〉

① 絞りが開放になるにともない被写界深度は浅くなり、絞り込むほど被写界深度は深くなります。
② 撮影距離が遠くなるほど被写界深度は深く、近いほど浅くなります。
③ ピントを合わせた被写体の前方深度（近い側）は後方深度（遠い側）より浅くなります。
④ 同じ絞りでは、焦点距離の短いレンズほど被写界深度は深く、焦点距離が長いレンズほど被写界深度は浅くなります。

＊深度目盛りは、目測撮影、置ピン撮影に利用すると便利です。

■被写界深度表（単位：m）

撮影距離		0.7m	0.8m	1.0m	1.2m	1.5m	2.0m	3.0m	5.0m	10m	∞
f=30mm 1:5.6	F5.6	0.63～0.80	0.70～0.93	0.85～1.22	0.98～1.55	1.17～2.10	1.45～3.27	1.90～7.37	2.52～∞	3.35～∞	4.97～∞
	F8	0.60～0.85	0.67～1.00	0.80～1.35	0.92～1.76	1.08～2.52	1.30～4.46	1.65～19.1	2.10～∞	2.64～∞	3.53～∞
	F11	0.57～0.93	0.63～1.12	0.74～1.59	0.84～2.19	0.97～3.55	1.14～9.29	1.40～∞	1.70～∞	2.03～∞	2.52～∞
	F16	0.53～1.08	0.58～1.35	0.67～2.12	0.75～3.39	0.85～8.52	0.97～∞	1.15～∞	1.34～∞	1.54～∞	1.80～∞
	F22	0.48～1.40	0.52～1.93	0.59～4.10	0.65～16.2	0.72～∞	0.81～∞	0.92～∞	1.04～∞	1.15～∞	1.29～∞

主な仕様

●レンズ（スーパーEBCフジノン）

マウント　：TX-1用マウント　距離計連動
焦点距離　：f=30mm
画角　：

標準サイズ(24×36mm)画角		フルパノラマサイズ(24×65mm)画角		
対角	長辺	対角	長辺	35mm判相当
71.6°	61.9°	97.8°	94.1°	f=16.7mm

絞り　：F5.6～F22
　絞りリング：0.5ステップ刻みクリック
レンズ構成：8群10枚構成
　（非球面ガラスモールド1枚）
撮影距離　：0.7m～∞
フィルター径：φ58mm
レンズフード：専用フード

●ビューファインダー

形式　：逆ガリレオ式
　採光式ブライトフレーム（自然光）
構成　：4枚構成
視野率　：84%（∞）
倍率　：0.31倍
視度補正　：別売視度調節レンズ（GWシリーズ用）を使用
視野枠　：標準サイズ　フルパノラマ
　近距離補正マーク
水準器　：内蔵
　天面およびファインダー内で確認可能

●寸法・重量

レンズ　：φ 66.0mm×L 45.5mm（53.5mm）
　295g
ビューファインダー：W 43.0mm×H 54.0mm×D 50.5mm
　59g

●内容品

システムケース　レンズ　ビューファインダー
レンズフード

＊仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

FUJIFILM

センターフィルター TX30mm

〈使用説明書〉

この製品はTX-1の交換レンズ「TX30mm」専用のセンターフィルターで、画面中心部の光量を減少させる特殊なNDフィルターです。「TX30mm」に装着することにより、画面の中心部から周辺部まで、ほぼ均一な光量を得ることができます。

取り付け方

鏡胴の前枠（フィルターねじ部）にねじ込みます。

注： センターフィルターTX30mmは、他のフィルター1枚と組み合わせて使用することが可能です。この場合、撮影レンズにセンターフィルターを取り付けたあと、他のフィルターを取り付けてください。先に他のフィルターを装着または他のフィルターを2枚以上装着すると、ケラレの原因となりますのでご注意願います。

仕　様

フィルター径　：φ58mm
中心濃度補正値：ND3相当（1絞り半分補正）
露出倍数　　　：3×

＊仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

露出の決め方

■TX-1の内蔵露出計を使用する場合

TX-1に内蔵している露出計は、センターフィルターを通った光を測光するため、カメラは適正露出を表示します。露出補正は不要です。

＊絞り優先AEで撮影する場合、シャッタースピードがセンターフィルター無しの状態より1.5ステップ遅くなりますので、手ブレなどにはご注意願います。

■TX-1以外の露出計を使用する場合

露出計によって指示された適正露出値より、1.5ステップ（1絞り半）余分に露出設定します。

ご注意

- センターフィルターTX30mmは、ガラスの表面にND膜をコーティングしています。ND膜面汚れ防止のため、レンズから外したときはフィルターケースに収納して保管することをおすすめします。
- センターフィルターTX30mmは交換レンズTX30mm専用のセンターフィルターです。TX30mm以外のレンズに使用しないでください。他のレンズに使用すると、中心と周辺の光量が逆転することがあり、不自然な写真になります。

富士写真フイルム株式会社
〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30 FGS-991110-FG-01

FUJIFILM

TX-1交換レンズ 取扱上のご注意

安全にご使用いただくために

●この製品および付属品は、写真撮影以外の目的に使用しないでください。

●製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。

●取り扱い方法につきましては、カメラの使用説明書を参照してください。

●この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

絶対に分解しないでください。けがなどの恐れがあります。

レンズを通して太陽や強い光源を見ないでください。失明の恐れがあります。

太陽光がレンズを通して近くのものに結像すると火災の恐れがあります。レンズキャップを付けるか、直射日光の当たらない場所に保管してください。

●レンズを保管する場合には、収納ケースに入れて保管してください。

●レンズ単体で放置する場合には、キズや汚れからレンズ部を保護するため、レンズキャップとレンズリアキャップを必ず取り付けてください。

富士写真フイルム株式会社
東京都港区西麻布2-26-30 〒106-8620

FGS-890106-FG

FUJIFILM

ウッドグリップTX-1

〈使用説明書〉

本製品は、天然木(ウォールナット材)を使用しています。取扱上のご注意、取り付け方をよく読んでからご使用ください。

◆取扱上のご注意

- 湿度の変化により収縮することがありますので、開封後はすぐにカメラに取り付けてください。
- グリップをカメラから取り外し、水や湯の中に入れて洗わないでください。ひずんだり、反ったりする原因になります。
- 天然の素材を使用しているため、形状や色が変化することがありますので、あらかじめご了承ください。

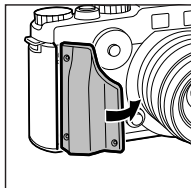
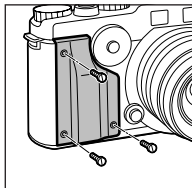
取り付け方

＊ 幅3mm位のマイナス ⊖ ドライバーをご用意ください。取り付けねじより幅の広いドライバーは使用しないでください。グリップに傷を付ける原因になります。

1 標準のラバーグリップを取り外します

①グリップ前面の3本の取り付けねじを反時計方向に回し、取り外します。
②ラバーグリップを取り外します。

＊ 取り外したねじはウッドグリップ取り付け時に使用しますので、なくさないように保管しておいてください。

2 ウッドグリップを取り付けます

①図のように斜めにしてはめ込み、カメラに押し付けます。

②取り外したねじ3本を緩く取り付け、3本がねじ穴にきちんと入ってから、しっかり締め付けます。

＊ ねじは必要以上に締め付けないでください。ねじ破損の原因になります。

富士写真フイルム株式会社
東京都港区西麻布2-26-30 〒106-8620

FGS-890107-FG